



香南のいちICが完成

3月9日(日)高知東部自動車道南国芸道路の香南のいちIC―香南かがみIC間が開通し、芸西村の芸西ICまでの9 kmがつながりました。

当日は新たに開通したのいちICからかがみICまでの区間が開放され、ウォークイベントも実施。多くの来場者が歩きながら眺めることができ、この日限りの自動車道からの景色を、しっかりと目に焼き付けていました。

のいちIC付近の本線上で行われた開通セレモニーには、地元の住民ら約2,000人が参加し、中学生の吹奏楽演奏や園児の風船飛ばし、児童らも加わったのいちIC付近の本線上で行われた開通セレモニー等が実施されました。また、会場では立山神社の獅子舞の奉納や、もち投げなども行われ、式典を盛り上げました。

延伸

命の道

書：紫舟

2014.3.9

香南のいちIC―香南かがみIC間開通

生活の道、産業の道、防災の道として、今後あらゆる場面で「命の道」の役割を果たすことが期待されます。



▲避難場所に通常時に設けられている扉の蹴破り体験をする女性

▼避難訓練時に土居地区に整備された避難場所へ集まる地元住民



国道との接続



避難場所を併設

南海トラフ巨大地震に備え、香南のいちIC近くの東野地区と土居地区に、東部自動車道としては初となる避難場所が整備されました。

東野地区は海拔約17 mに約500 m、土居地区は海拔13 mに1,400 mの高台が造成され、市民の避難拠点として災害時に利用されます。

3月2日(日)には、通常は立入禁止になるこの高台で避難訓練が行われ、地元の住民約300人が参加。扉の蹴破り体験や非常食の試食などを行い、防災意識を高めました。

祝 高知東部自動車道南国芸道路(香南のいちIC～香南かがみIC)開通

